第2号様式

会 議 绿 (概 要)

1	会議名	第7回和島地域コミュニティ検討委員会
2	開催日時	令和3年3月17日(水) 19:00~20:30
3	開催場所	和島保健センター1階「検診ホール」
4	出席者名	【委員】9名
		中村 義久  委員
		佐々木 清 委員
		佐々木理江子 委員
		中村 陽子  委員
		平澤 勝司  委員
		早川 亜由美 委員
		菊地 恵美子 委員
		早川 昌美 委員
		久住 博 委員
		【長岡市(事務局)】
		棚橋和島支所長
		和島支所地域振興課 池田課長
		井村係長
		結城総括主査
		池田主査
5	欠席者名	なし
6	議題	(議題) (1) 検討スケジュール(案)について
		(2) コミュニティ協議会の組織構成(案)の検討
		(3) 施設改修について
		(4)活動団体間の意見交換について
7	会議結果	(1) 検討スケジュール(案)について
	の概要	令和5年4月にコミュニティ組織設立し、令和5年度中に施設工事 すると想定した今後の検討スケジュールについて協議、確認した。
		(2) コミュニティ協議会の組織構成(案)の検討
		組織構成に関して検討を要する点を協議し、次回会議で再度検討し
		決定することとした。   (3) 施設改修について

既存施設改修によるコミュニティセンター施設設置案を協議し、 今後の活動内容案の検討に合わせて、施設について今後の会議で継 続検討することとした。

(4) 活動団体間の意見交換について 今回実施案を元に、ファシリテーターとなる外部講師と内容検討し 実施することとして決定した。

### 8 内容

## 事務局

### 【1開会】

〈〈省略〉〉

# 委員長

## 【2あいさつ】

<<省略>>

#### 【3議題】

※事務局より検討委員へ、令和3年度~令和4年度の検討委員の留任、 正副委員長の留任を諮ったところ、異議なく了承される。

(1) 検討スケジュール(案)について

#### 事務局

(資料について説明)

#### 委員長

令和5年の4月にコミュニティ組織をスタートすることとした、事務局 案を説明してもらった。

その検討スケジュールに合わせるために、検討委員会としては令和4年の3月には、検討結果報告書というものを作成する必要があって、それまでにコミュニティ組織の体系をしっかりと決めておく必要がある。また、コミュニティセンターの施設についても、どこまで検討委員会として意見反映できるかという点はあるが、設置方法や場所についても意見をまとめていかなければならない。

組織や施設についての検討結果を、来年3月までに報告書の中ににしっかりとまとめて、令和4年度からの準備委員会にバトンタッチしていくということが大事になってくる。

組織や施設についてはもちろん私達検討委員会が議論していくが、スケジュール表にもある活動団体のワークショップが大事だと思う。今活動している人達がどんな活動をしたいのか、組織の形はどうであれば動きやすいのか、施設はどんな機能が必要なのか、という議論を進めてもらって、その内容を検討委員会の議論に反映させていかなければならない。そこで、ワークショップを実施する時とか準備委員会で専門部会を集めるときに、それぞれの分野の代表とか正副部長を決めておいた方が良いのでは。各部会の全員で話し合いをすることになると結論に至るのが大変だが、その会をまとめていく代表がいた方が良い。

# 事務局

他の地域での検討事例でもそうですが、ワークショップの形は、各部会の活動団体全体に声をかけて、参加者全員から現在の活動の課題や、地域として必要な活動等の意見を挙げていってもらって、それらを徐々にまとめていく、という形にしたいと考えています。

令和3年度のワークショップの段階では各部会の正副部会長を定めないで進んでいければと考えていますが、その後、組織立ち上げの前年の令和4年度の準備委員会の中では、実際に組織を立ち上げた後に中心となっていただける方、正副部会長を決めていく必要があろうかと思います。令和3年度のワークショップの時点では各部会の長となる方は決めていませんが、ファシリテーター、話の進行役というか、意見を引き出してもらう方を外部講師としてお願いして、各部会ごとの検討を進めていってもらいたいと考えいます。

委員長

では検討委員会としては、全体的な組織の形やセンター施設をどうするか、というところをしっかり議論していくことをやりましょう。

事務局

検討委員会としては最終的な目標である検討結果報告書の中に、①コミュニティ組織等以降の是非、②コミセン設置場所、③組織構成(案)、④規約(案)、⑤活動内容(案)といった内容を盛り込んでいただければ、と思います。

委員長

令和5年4月のスタート段階では施設が完成していないシナリオになっているので、これで行けば、検討委員会としては組織を作ることに注力して組織はその後でもいいのかと思うんだが。

事務局

施設については、検討計画書の中では、施設をどこに置くかとか、どういう機能が必要かといった部分は盛り込んでいきたいですし、設計を依頼するタイミングもあるので、施設についても検討を進めていただきたい。

委員長

ただ、個人的な意見を言わせてもらえば、センターを作る作らないと検討する時に、作らないっていう地域はないと思う。市に予算があるとかないとかは別にして要望なので、新しく作ってもらった方がいい、という結果になる。どういう部屋が必要か、というのは活動する団体が考えないとわからないけど、作る作らないって聞かれたときには、誰だってセンターを立ててほしいと考えると思うんですが。

事務局

長岡市の考え方としては、どこの地域でも、既存の施設を改修して使えないか、という検討を優先しています。

既存施設を改修しても場所が足りないのであれば新設という考えになる と思いますが、まずは既存施設の改修という前提を踏まえて検討させて いただきたい。

(2) コミュニティ協議会の組織構成(案)の検討

事務局

(資料について説明)

委員長

この内容について、今日の会議で決定する必要ありますか?

事務局

決定は次回でも結構ですが、できれば本日も協議・検討いただいて、次 に繋げていただければと思いますが。

3

委員長

事務局の方で資料にしてもらった組織についての幾つかの検討事項については、委員の皆さんの中でも時間をおいて考えていただきたい内容かなと思うので、できれば次回までしっかり各自で考えていただいて、次回会議で協議して、決めることとしたい。

組織構成や役員以外に、現在協力団体として考えている、PTA・集落 区長・消防団の位置付け・役割をどうしたらいいか、ということも次回 会議の中で皆さんと協議したいと思うので、これについても皆さん考え ておいてもらいたい。

事務局

判断するために足りない資料や、資料に関する質問等がありましたら、おっしゃってください。

委員

最近立ち上げた川口地域の事例であるとか、他地域がどのように決めていったか、という資料があると検討しやすい。

委員

これまでの会議資料の中で、「川口地域コミュニティ検討委員会活動実績」も既にいただいているようなので、こういった資料を踏まえて検討していけば良いのでは。

委員長

そういった他地域の資料等踏まえて、協力団体とか、PTA・消防団についても皆さん考えを深めていただいて、次回に検討していきたい。

委員

このコミュニティ組織等の検討についての、地域住民の皆さんの理解・ 興味が依然として薄いというのをちょっと感じています。

今年に入って、これまでの検討経緯をまとめた集落回覧文を支所から出していただいたと思うんですが、先日自分の集落の総会に参加した時にあまりよく見ていない方が多かったと感じています。できれば情報提供は各世帯に1部ずつお届けした方が良かったと思っています。

地域の皆さんから興味を持っていただかないと、地域に合った組織づくりや活動をするのは難しいと思うし、和島の実態、現状の問題点を丁寧に拾って、それを生かした組織づくりをしなければと思います。

例えば、和島地域でこういうまちづくりをしたい、そのための組織の検 討を行っているんだ、というの誰が見てもわかるイメージがあると良い のかなと思いました。

委員長

それはすごく大事なことで、それは事務局からもしてもらいたい。 こういうことを目指してやっているんだというのは、ずっと宣伝、周知 しないといけないと思う。1回ぐらい皆さんにお話ししたって伝わらない と思う。

スタートは確かに長岡市からの押し付けという印象はあると思うが、やるからには、和島のためになるような形にならないとと全く意味がない。 例えば、地域の色んな団体や世代の意見が反映できるような組織にしたい。

委員

それならなおさら、皆さんから理解をいただいて良い方向に向かわないと思います。

事務局

課題として、地域での認識・関心が高まっていない現状は我々も重々承

知していますし、委員長さんが言われるように周知は今後も継続して実施していきたいと考えています。

検討経過の回覧文に関しても、早々に各世帯に周知という形で情報発信させていただきます。

委員長

この委員会がこういうことをしてます、こういうことを考えています、っていうのを発信してもらって進めていきたい。

(3) 施設改修について

事務局

(資料について説明)

委員長

ちょっと一つ質問あるんですけど。

色んな既存施設挙げてもらいましたが、例えば事務局はどこかにおいて、例えばスポーツ部会は中学校のグラウンドとか体育館で活動して、文化部会の人達は今使っている小学校の講堂を使ったりとか、バラバラの場所で活動して、それらを統括してるのがセンターっていうことなんですか

事務局

今地域で行われている活動全てをコミュニティ組織の活動として、その 会場を全てコミュニティセンターの中で確保するのは困難だと思います ので、既存の施設を利用していくことも大事だと思います。

他地域の視察で見ていただいた例でも、コミュニティセンターの中に会議室とか小さい体育館があったかと思いますが、スポーツ教室は小学校の体育館だとか他の施設を活用していたと思います。

委員長

それはわかります。

各団体が活動してる場所はそのままにして、コミュニティセンターに事務局があって、各会場を統括していくっていう、今考えている施設の改修というのはそういうことになるのか。

事務局

そういう考え方もあります。ただ、現時点で既存の施設をそのまま使っていってもらう、と決めているわけではありません。

活動団体の中でも広さや機能に課題・要望があると思うので、令和3年度のワークショップ等で活動団体の意見を聞かせてもらった中で、その目的に合わせて、コミュニティセンターとなる施設の改修、既存施設の活用を併用して考えていくのも一つの考え方だと思います。それをこの検討委員会や各団体のワークショップで検討できると考えています。

委員長

検討委員会の他、各団体でも議論してもらって、その意見を検討委員会で吸い上げながら決めていく、という形で進めていくことになるのか。

委員

それは、各部会の意見を中心にって考えるんですか。それともこの検討 委員会で決めていくのか。

やはりコミュニティセンターというのは、みんなが集まりやすい場所でなければいけないと思うので、この和島支所周辺は、体育館も小学校も近い、和島の中心であると思います。視察した与板コミュニティセンタ

	一のように音楽やダンスや調理等が楽しめる部屋が出来れば色んな活動ができる、と思いますが、予算がどのぐらい出るのかっていうのが解らない中で、検討するのは難しいと思う。
委員長	それは要望するしかないんだと思うんですよね。予算については我々はわからないけど、こういうことをしたい、こういう機能が必要っていうのを今後の検討で出していかなきゃダメなんじゃないかと。こういう形にしたいんで、お願いします。後は、市の方で考えてくださいっていう風に我々としては結論付けるしかないですよね。そこで予算がどうのって考えると、何も言えなくなるので、意見具申するしかないのかな。施設についてはなんとなくわかりましたんで、各部会のワークショップ内で要望が材料として出てきた中で、どうまとめていくか、という検討を進めたい。
	(4) 活動団体間の意見交換について
事務局	(資料について説明)
委員長	資料1のスケジュール(案)にもあるように、こういったワークショップを行う中で、この中から出てくる組織・活動・施設に関する意見を随時吸い上げていって、我々も検討を進めていくことになる。
委員	ワークショップでの色んな意見を聞いて、それを少しでも実現にも繋げていきたいっていう気持ちは大きいですね。 ワークショップの場に、出てこない子供達の意見とか要望についても汲んでいかなければいけないかなと思う。 例えば体育館も決まった団体以外はあまり借りられないし、子供達が土日とかに自由に遊べる場所って少ないと思うので、そういった活動や、要望というのもあると思う。
委員	今の子供達の要望とか、何かの団体に所属していない人の意見が入って こないような、検討の進め方は避けなければならない。
委員長	そうですね。団体に入ってる人は地域の一部なので、それ以外にも広く 意見を募ることが出来る様な形で進めていきたいと思います。 資料4の進め方、ワークショップの方法に拠ることについては前回会議 の中でもお話ししたところなので、この形でよろしいでしょうか。 来年3月に検討結果報告書をまとめるまで、このスケジュールで進めた いと思いますので、引き続きよろしくお願いします。
事務局	1時間半を超えてしまいましたが、検討ありがとうございました。 また次回の会議日程決まりましたら、よろしくお願いします。 今日は大変ありがとうございました。
9 資料等	別添のとおり

